

業務指示違反の乱用だ！

過日、ある運転士が無事に乗務を終えて、退出点呼では乗務を振り返り報告した。退出点呼は規程に則り行われた^{のっ}た…はずだったが当直助役は考えられない反応を表す。以下、退出点呼で運転状況、車両状態を報告しその他の報告をした後を再現する。

運転士：〇〇Aで〇〇指導助役の添乗がありました。（記載済み）

当直：（添乗時に）何かありましたか？

運転士：何もありませんでした。

当直：何もなかったことを乗務報告書に書いて下さい。

運転士：何もないので書きません。

当直：**業務指示違反！**（『業務指示違反』のスタンプを押す）

これまでも、添乗時に指摘された時には退出点呼で「指摘はありましたか」と当直から聞かれ、指摘を書かない場合は『**業務指示違反**』を通告されスタンプを押された。そして、指摘を積み重ね「**勤務成績が良好でない**」とボーナスカットを受けてきた。

添乗時に「何もなかった」と書くのは簡単だ。しかし「**何もありませんでした**」と乗務報告書に書くことは「**何か指摘を受けたら書く**」という事と同じだ。以降、私たちは指摘について「書きません」と対応してきたし、これからも闘う！当直助役の『**業務指示違反**』という伝家の宝刀を振りかざし抑え込もうとするやり方に強い怒りを表明する！